



オール・シヨパン・プログラム
仲道郁代

<デビュー30周年プロジェクトI>

IKUYO NAKAMICHI
PIANO RECITAL



2016年11月13日(日) 午後1時開演 (終演予定:午後4時) 東京文化会館小ホール

全席指定(税込) S¥5,400 A¥4,300

*ジャパン・アーツ夢倶楽部会員料金 S¥4,800 A¥3,800

お得な2公演セット券 9月28日ゲヴァントハウス弦楽四重奏団&仲道郁代公演とのセット券

S¥11,700 A¥9,800 *ジャパン・アーツ夢倶楽部会員料金 S¥10,500 A¥8,800

*セット券はジャパン・アーツびあコールセンターのみでの受付となります。*学生・シニア券につきましては裏面をご覧ください。

<セット券>ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 4/10(日) 一般 4/21(木) <単券>ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 WEB 4/16(土) 同 TEL 4/17(日) ネット会員 4/19(火) 一般 4/23(土)
先行発売で満席になった席種は、以降発売されない場合がございます。

【お申し込み】 ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040 www.japanarts.co.jp

チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 (Pコード: 293-414) イープラス eplus.jp ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 34163)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 *未就学児のご入場はご遠慮ください。*やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合があります。

主催: ジャパン・アーツ 協力: Sony Music Japan International ヤマハミュージックジャパン
仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

4月23日(土) 前売開始



演奏活動30年。

ふと気がつけば、人生の半分以上の歳月、コンサートを行ってきました。

そしてその間、ショパンはいつもそこにいました。私のピアノとともに。

改めてショパンと向き合うために、私は新しく古い道を見つけています。

彼が生きたその時代、彼が愛したその音を探し、新たなショパン像を現代に照らし出す。

これまでを想いながら、これからに心を馳せて。

30年の感謝を込めて。

仲道郁代

オール・ショパン・プログラム

プレイエル（ショパン時代のピアノ）、そして、現代のピアノとともに。

幻想即興曲 Op. 66

練習曲 Op. 25-1「エオリアン・ハーブ」

練習曲 Op. 10-12「革命」

練習曲 Op. 10-3「別れの曲」

バラード 第1番 ト短調 Op. 23

マズルカ より

アンダンテ・スピナートと華麗なる大ポロネーズ Op. 22 ほか

IKUYO nakamichi PIANO RECITAL

仲道郁代 Ikuyo Nakamichi

4歳からピアノをはじめ、桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位を受賞。多数の受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活躍している。これまでに日本の主要オーケストラと共演した他、海外のオーケストラとの共演も数多く、マゼール指揮ピッツバーク響、バイエルン放響、フィルハーモニア管、ズッカーマン指揮ECO、ブルゴス指揮ベルリン放響、バーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーなどと共演。リサイタルも全国各地で開催しており、ベートーヴェン、ショパン、モーツァルトなどのシリーズも大きな反響を呼んでいる。2016/2017シーズンはデビュー 30周年を記念し、小林研一郎指揮ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団との共演、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団との日本ツアーなどが予定されている。さらに音楽の無限の可能性を信じ、子どもたちのためのプロジェクト、演劇とのコラボレーション、ワークショップなど多彩な取り組みを行い、その魅力的な内容とともに、豊かな人間性が多くのファンを魅了している。2003年からは地域社会の活性化と音楽文化の発展を目指し、大阪音楽大学特任教授、一般財団法人地域創造理事を務め、2012年からは桐朋学園大学教授としても積極的に活動している。CDはソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び多数リリース。著作も多く、新著の『ピアニストはおもしろい』（春秋社）も版を重ねている。テレビ番組、新聞、雑誌、ラジオなどメディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。 <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

photo: Kiyotaka Saito

※特別割引チケットのご案内 ジャパン・アーツびあホールセンター及びWEBジャパン・アーツびあにて受付

★学生席（各ランクの半額/社会人学生を除く公演当日に25歳までの学生が対象です。ジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方も一般価格の半額です。）残券がある場合に限り、9/1（木）10:00より受付いたします。当日は入口で学生証を拝見いたします。（学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴することがございます。）★シニア・チケット=65歳以上の方はS席を会員料金でお求めいただけます。★車椅子の方は、本人と付添いの方1名までが割引となります。必ず事前にご予約ください。（ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付。）

【注意事項】<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ> ①やむを得ない事情により、曲目が変更になる場合がございます。 ②お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。 ③演奏中は入場できません。 ④未就学児の同伴はご遠慮下さい。またご入場には1人1枚チケットが必要です。 ⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。 ⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。 ⑦ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。

IKUYO NAKAMICHI



21世紀スタインウェイと19世紀プレイエル —
2つの楽器で時を超えるショパンのワルツ。

仲道郁代 | ショパン:ワルツ

フレデリック・ショパン: ワルツ集 (17曲) (DISC1とDISC2にそれぞれ17曲収録)

DISC 1 1842年製プレイエルによる演奏

DISC 2 2013年製ハンブルク・スタインウェイによる演奏

【演奏】 仲道郁代 ピアノ

— プレイエル [1842年製/鍵盤80鍵/ピッチ430Hz/仲道郁代蔵] (DISC 1)

— スタインウェイ D-274 [2013年製/製造番号595450] (DISC 2)

【録音】 2015年5月26-29日 サントミューゼ 上田市交流文化芸術センター 小ホール

仲道郁代の最新録音は、ショパンの生前に出版された8曲を中心とする最も有名な17曲のワルツ。作曲された年代順に収録し、1842年製プレイエルと2013年製スタインウェイを聴き比べられる2枚組です。DISC1では、ショパンが生きていた時代に生み出されたプレイエルの肌理細やかで親密なソノリティを、DISC2では、アコースティック鍵盤楽器の進化の頂点であるスタインウェイの多彩なニュアンスをお楽しみいただけます。 ■ライナーノーツ: 仲道郁代、小坂裕子、加藤正人

最新盤
絶賛
発売中

「レコード芸術」誌 特選

ハイブリッドディスク2枚組
¥3,704+税 ● SICC 19006-7
(SACD層は2ch)

HiRes AUDIO DSD & 96kHz/24bit
ハイレゾ録音中

Sony Music Japan International